

Hinoki Plaza 埼玉の「ひのきの図書館」が 2026年度「キッズデザイン賞」受賞

株式会社日本ハウスホールディングス(本社:東京都千代田区)は、キッズデザイン協議会が主催する「第20回キッズデザイン賞」において、Hinoki Plaza 埼玉の『ひのきの図書館』が受賞いたしました。

日本ハウスホールディングスは創業以来、丈夫で長持ちする家づくりを志向し、「檜・構造品質」「ゼロエネ品質」「快適品質」と3つのこだわりを持ち、木造軸組工法の技術品質向上、本物の住まいづくりを進めております。

親から子へ、子から孫へ受け継がれる住まいづくり、地域の環境への貢献、安心・安全・快適を追求する中で、檜を軸とした木の文化を次世代へ継承、啓蒙するHinoki Plaza 埼玉内の「ひのきの図書館」が評価され、今回の受賞に至りました。今後も弛まぬ技術向上と、お客様が安心して任せられる住宅づくりを行ってまいります。

【受賞作品】

・ ひのきの図書館 檜ぶらざ埼玉 /子どもたちの伝統・歴史・文化の理解デザイン部門

応募団体名:株式会社日本ハウスホールディングス/三宅香帆氏(文芸評論家)、千葉工業大学 金子尚志

檜の情報発信拠点である「Hinoki Plaza 埼玉」をリニューアルし、文芸評論家・三宅香帆氏の協力により、絵本から専門書まで檜や木に関する書籍を中心に100冊以上揃えました。「本を読む椅子」は檜で製作。地域に開かれた木(檜)の文化拠点として、本と檜の素材体験を通じて、木と森と住まいの文化を次世代へと継承する空間を実現しました。



ひのきの香りと本が調和し親子で心地よく学べる場



「読むことで木を知る」+「本を読むための椅子」多層的な空間

キッズデザイン賞はすべての製品・空間・サービスなど幅広く対象とする顕彰制度です。「子どもが安全に暮らす」、「子どもが感性や創造性豊かに育つ」、「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という3つのデザインミッションを実現するための優れた製品・空間・サービスを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。



主催:キッズデザイン協議会、後援:経済産業省、内閣府、消費者庁
(参照)キッズデザインAWARD : <https://kidsdesignaward.jp/about/>

「ひのきの図書館」の
ページはこちらから



■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社日本ハウスホールディングス
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-3-8
URL: <http://www.nihonhouse-hd.co.jp/>

担当:デジタル・広報広告部 小長谷、伏見
TEL:03-5215-9897 FAX:03-5215-9909
E-mail: kkonagaya@nihonhouse-hd.co.jp